



なんぶ ぎかいだより

No.84
2023年
7月28日発行

令和5年 6月定例会

令和5年度一般会計・特別会計補正予算

総括質疑

委員会レポート

3議員が町政を問う

現地視察

第1回臨時会

行政視察



補助金を活用したお茶の台切り(徳間地内)



8億6686万5千円を追加

○ 道路新設改良費	3億1603万円
○ 財産管理費	6370万円
○ 林道整備事業費	4840万円
○ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費	4033万円
○ 社会福祉総務費	3459万円
○ 公共施設総合管理事業費	2667万円
○ 社会教育施設費	2128万円
○ アルカディア文化館費	2123万円

令和5年第2回定例会は、6月6日に開会し、報告2件を承認し、条例の制定1件、廃止1件、一般会計補正予算2件、特別会計補正予算3件を可決し、16日に閉会しました。

一般会計

特別会計

補正額は、8億6686万5千円を追加し、予算総額は、11億53億9273万1千円です。主な使いみちは、道路新設改良費・財産管理費・林道整備事業費・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費・社会教育施設費・アルカディア文化館費等です。

号) 補正額は、250万円を追加し、予算総額は、45億2586万6千円です。使いみちは、低所得子育て世帯生活支援特別給付金250万円です。

報告(第3号)

補正額は、142万4千円です。使いみちは、万沢ふれあいセンターのエアコン取替工事142万4千円です。(賛成・全員)

報告(第4号)

号) 補正額は、250万円を追加し、予算総額は、45億2586万6千円です。使いみちは、低所得子育て世帯生活支援特別給付金250万円です。

令和4年度繰越明許費繰越計算書

● 簡易水道
補正額は、1687万7千円を追加し、予算総額は、4億3755万8千円です。
主な使いみちは、梅島取水施設修繕費350万円。西部簡易水道改良費912万円。梅島取水改良測量設計委託料425万7千円です。

● 国民健康保険
事業勘定
補正額は、17万7千円を追加し、予算総額は、9億7810万3千円です。使いみちは、国保ヘルスアップ事業で、

総合会館解体整備事業・アルカディア南部総合公園運動場照明設備LED改修事業・空き家等実態調査事業・五反田水路改良事業・南部町林業成長産業化対策事業・森

講師謝礼等17万7千円です。
● 介護保険
補正額は、142万4千円を追加し、予算総額は、11億4147万円です。使いみちは、万沢ふれあいセンターのエアコン取替工事142万4千円です。(賛成・全員)

小久保水路災害復旧事業・南

部町の未来支え給付金事業・南

南部昭和町宅地造成事業・下井

山間地域総合整備事業・中

出水路改良事業・町道中田一

の出線道路改良事業・活性化

センター移動観覧席修繕事業

・町道東根熊小峠線災害復旧

事業を合わせ、総額3億33

72万1千円を翌年度に繰り

越したので、地方自治法施行

令第146条第2項の規定に

より報告されました。

(賛成・全員)

条例の改正・廃止

●南部町交流促進施設条例の
改正

原油価格が高騰し、電気料
金及びガス料金が値上がりし
たことから、施設の運営固定
費が増加したため、利用料金
の見直しを余儀なくされたこ
とに伴い、本条例の一部を改
正する必要が生じたため。

(賛成・全員)

●南部町西行庵条例を廃止す
る条例の制定

西行公園西行庵を除却する
ことに伴い、本条例を廃止す

る必要が生じたため。

(賛成・全員)

●南部町睦合財産区管理会委
員の選任

員の選任

○南部町本郷1310番地
望月信行

○南部町塩沢2255番地
秋山金次郎

○南部町大和810番地
望月敏夫

○南部町南藤4745番地4
南藤國夫

○南部町成島2578番地
鍋島誠

○南部町中野2368番地
望月宝(新任)

○南部町南部7635番地
望月肇(新任)

○南部町若林均
若林祐一

●南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選
任

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町大日向外三山恩賜林
保護財産区管理会委員の選

○南部町楮根1688番地
瀧正紀(新任)

○南部町楮根4884番地
佐野郁夫(新任)

○南部町楮根4884番地
(賛成・全員)

総括質疑

南部町交流促進施設
条例の一部を改正
する条例の制定

問 産業振興課長

入浴料の値上げによる
年間の增收見込み額は。
また、値上げにより利用
客減少につながってしま
うのではないか、説明を。

企画課長 現在2ポータルサ
イトを利用してますが、
今年度は、4ポータルサ
イトに増やす予定です。1
ボーナルサイトあたり返礼
品120万円、寄付額約3
00万円を見込んでいます
ので寄付目標額を600万
円と見込んでいます。

企画課長 町内15業者を予定
しています。車の大きさご
とにそれぞれの台数によっ
て給付し、上限を100万
円とする予定です。

企画課長

事業者への給付方法、
時期の説明を。

企画課長

各事業者、運送業
者とも申請方式で7月中旬
から9月末頃までの申請受
付を考えています。

企画課長

事業者への給付方法、
時期の説明を。

企画課長

各事業者、運送業
者とも申請方式で7月中旬
から9月末頃までの申請受
付を考えています。

企画課長

町内15業者を予定
しています。車の大きさご
とにそれぞれの台数によっ
て給付し、上限を100万
円とする予定です。

企画課長

事業者への給付方法、
時期の説明を。

企画課長

各事業者、運送業
者とも申請方式で7月中旬
から9月末頃までの申請受
付を考えています。

企画課長

事業者への給付方法、
時期の説明を。

企画課長

各事業者

委員会レポート

各常任委員会に付託された議案を、
6月7日に慎重審査した。

総務建設常任委員会

- 問** 分庁舎費のトイレ改修工事費の説明を。
- 答** 分庁舎1階に1ヶ所残る和式を洋式化するものです。
- 問** 公共施設整備基金繰入金を活用する、現在進行中の公共施設整備計画は。
- 答** この基金は、公共施設等管理計画に伴う公共施設の改修工事や解体費用に充当され、現在計画されているのは、本庁舎の屋根修繕と旧万沢小学校のトイレ修繕になります。
- 問** 本庁舎改修工事の詳細な説明を。
- 答** 屋上の空調機器の一部撤去処分を含めた屋根の防水工事と、漏水により浸食された内装の改修工事です。

- 問** 消防設備点検委託料と、設計業務委託料について説明を。
- 答** 消防設備点検委託料6万円は、旧万沢小学校の利活用を考え、実施していない設備点検を再実施するものです。
- 問** 設計業務委託料は、分庁舎立体駐車場の建築確認申請追加分で43万6千円、旧万沢小学校のトイレ改修、多機能トイレの新設等の設計業務の250万8千円です。
- 問** ジェットシャワーターの購入個数と配布先の説明を。
- 答** 消防団22部に、それぞれ5個ずつ、計110個購入予定です。

- 問** 重要インフラ施設周辺森林整備委託料の説明を。
- 答** 生活基盤に多大な影響を及ぼす重要インフラ設備周辺の森林整備について、地方公共団体、森林所有者、重要インフラ施設管理者等による協定に基づいて実施する事業です。
- 問** 昨年、各区へ要望調査を実施し、9か所の要望があり、優先順位を決定し、今年度は、中野、成島、内船下区内の3か所を実施予定です。他の要望箇所についても順次進めていきます。
- 問** 道の駅なんぶの設計業務委託料について説明を。
- 答** 道の駅なんぶの改修設計業務委託になります。内容は、スタッフの打ち合わせ

- 問** 西行公園の施設を除去するにあたり、遊具などはどうするのか。また、跡地の維持について説明を。
- 答** 遊具については、利用で去します。また、跡地については、車の乗り入れが出来るようにしたうえで、草刈り等の管理をしていきます。
- 問** 橋梁維持工事の工事請負費の内容とこれまでの進捗状況、今後の計画について説明を。
- 答** 小林橋、當林橋、森下橋、中沢橋の4橋で、耐震補強として橋台の縁端拡幅を行います。町内にある185橋を5つのグループに分け、5年に1回の長寿命化点検を行い、必要が生じた場合に補強工事を行っており、これまでの進捗率は、約30%です。

健康志向をメインとした施設のため最初は多少影響を受けると思いますが、町外者の利用については、料金もなんぶの湯の方が安く設定されているため影響はないと考えます。

室やロッカールームを備えた備品倉庫棟の建設と、浄化槽の改修調査費用です。

文教厚生常任委員会

問 社会福祉総務費の地域福祉計画改定業務委託の内容は。また、計画作成は町単独で行うのか広域で行うのか説明を。

答 内容については、5年計画で策定した南部町第3次障害者計画、3年計画で策定した南部町第6期障害福祉計画および南部町第2期障害児福祉計画の改定業務です。計画の作成は町単独です。

問 寝たきり・認知症高齢者介護慰労金について対象人數と支給金額及び回数は。

答 介護度4と5の寝たきりの方と、認知症については日常自立度判定基準Ⅲ以上の方を、常時自宅で月15日以上介護している方が対象で、令和5年度は60人を見込んでいます。支給回数は年2回で、支給額は一人につき月額1万円です。

問 保育所における突発的な人命・財産に係る重大な危険が発生、また、その恐れがある場合に「110番通報」を押すことにより発生場所を知らせ、瞬時に警察に対応が図られるものです。

問 就園児童支援金の増額理由は。

答 現行収めた保育料の30%を補助していますが、子育て支援の強化策として50%に変更し継続的に支援していく予定です。

問 小学校、中学校それぞれの入学祝い金の説明を。

答 町単独事業で、現行の小学校入学祝い金事業を拡充するもので、小学校入学時2万円の祝金を10万円に、また中学校入学時にも新たに10万円の祝金を給付するものです。入学時には経済的負担が大きいため子育て支援の一環として負担軽減を図ります。

問 災害廃棄物処理計画運用マニュアル策定業務について、規模・内容・町民への周知方法について説明を。

答 災害廃棄物処理計画は、全国市町村で、令和6年度を目途に策定替えが計画さ

問 美術品購入について、その内容及び必要性について説明を。

答 新しい感性を持つ作家の作品に触ることは、町の芸術・文化の発展に寄与するものと考え、予算計上しました。

れており、南部町は先行して運用マニュアル策定を計上しました。計画書は町のホームページに掲載しており、地震・水害などによる災害廃棄物の予想数量、必要とされる仮置き場の面積と場所を示しています。効率的な廃棄物処理のため、仮置き場に産廃業者を配して廃棄物が蓄積されないよう分別しながら運搬処理していく計画です。

白鳥山山頂から望む明け方の富士山を描いた六曲一隻からなる、高さ1m82cm・幅5m46cmの壮大な作品です。

答

2021年に日展特選を受賞した日本画家、棚町宣弘さんの、「曙光の靈峰」を購入するものです。



曙光の靈峰

問

南部茶・茶園管理支援事業の成果と今後は

答

事業の継続・推進、茶産地の維持に努める



もちづき いくお
望月 郁夫 議員

問

茶産地の維持・茶製品の高付加価値化を目的とした「未来へつなぐ茶産地イノベーション支援事業」と「茶園集積促進事業」について、現在の状況と成果、今後の町の考えをお伺いします。

南部町全体の茶園面積73ヘクタールのうち、樹齢30年以上の茶園は31ヘクタールで42.4%、21年以上は56ヘクタールで76.7%と、茶園の老朽化状況が見てとれます。

なっている台切り後、生産量回復までの支援も、新処理事業とセットで行うのが必要かと思いますが、町の考えをお伺いします。

切り後の生産量支援事業については、現状では考えておりません。老朽茶園更新事業計画年度が令和6年度までの3年間となつておこなわれ、良質の茶生産をしていきます。

くためには有効な事業と考え、継続を検討しているところです。

また、昨年10月に、茶業センターと南部茶業組合が実施した、茶生産者505戸への現況と将来の茶栽培方向性などのアンケートの結果について、どのように受け止め、今後必要になる施策等をお伺いします。

産業振興課長

「老朽茶園更新処理事業」の4年度実績は、目標面積5ヘクタールに対し、1.879ヘクタール、農家戸数15戸、「老茶園集積促進事業」は、目標面積1ヘクタールに対し、0.125ヘクタール、農家戸数1戸の状況であります。普及啓発しましたが、生産回復には2年~3年かかり、なかなか事業に取り組めない状況がありました。

J A実施のアンケート結果は、今後茶栽培は困難との意見が多く、維持していくための課題と、生産振興に何が有効であるか分析させていただきました。

今後も老朽茶園更新や茶園集積を進め、「未来へつなぐ茶産地イノベーション支援事業」を引き続き推進してまいります。

また、人材育成、茶栽培技術指導、生産体制の強化急務で、茶認定農業者、やまなしGAP認証者の協力も得ながら、県、JA山梨みらい、農業関係機関等と連携し、茶産地への維持に務めてまいります。

支援事業の申請状況を見てみると、更新処理事業を面積調整しながら計画的に実施しておりますので、台

また、昨年10月に、茶業センターと南部茶業組合が実施した、茶生産者505戸への現況と将来の茶栽培方向性などのアンケートの結果について、どのように受け止め、今後必要になる施策等をお伺いします。

J A実施のアンケート結果は、今後茶栽培は困難との意見が多く、維持していくための課題と、生産振興に何が有効であるか分析させていただきました。

今後も老朽茶園更新や茶園集積を進め、「未来へつなぐ茶産地イノベーション支援事業」を引き続き推進してまいります。

また、人材育成、茶栽培技術指導、生産体制の強化急務で、茶認定農業者、やまなしGAP認証者の協力も得ながら、県、JA山梨みらい、農業関係機関等と連携し、茶産地への維持に務めてまいります。

支援事業の申請状況を見てみると、更新処理事業を面積調整しながら計画的に実施しておりますので、台

再質問 茶園更新処理事業等の成果を出すには、障壁



台切りされたお茶畠（本郷地内）

産業振興課長 老朽茶園更新処理事業につきましては、台切りをすることで生産量が回復するまで、2年から3年かかりますので、3年間は収量も一時的に減少いたします。

しかし、長期的に考えますと、そのまま放置するより老朽化した茶園を台切りすることにより、茶木を活性化させ、収量を維持し、良質な茶生産のために必要なことあります。

南部茶のブランドを守るために引き続き努力してまいります。

切り後の生産量支援事業については、現状では考えておりません。老朽茶園更新事業計画年度が令和6年度までの3年間となつておこなわれ、良質の茶生産をしていきます。

くためには有効な事業と考え、継続を検討しているところです。

もちづき こごろう
望月 小五郎 議員

問

たけのこ生産は

答

実態に合った農林業の在り方を検討

問

たけのこ生産拡大には現状の施策だけでは限界があり、思い切った振興策が必要ではないか。生産量・竹林整備の現状、今後のたけのこ生産振興策の町の考えを伺います。

産業振興課長

たけのこ減産の主な原因は、深刻な扱い手不足・竹林整備不足が挙げられます。

行政として、平成27年度

から竹林整備事業を開始、徐々に整備面積を拡大してまいりましたが、短期間での竹林整備は難しく、伐採竹を肥料として利用するなど竹林整備から収穫量増加につなげた工夫を今後も継続してまいります。

堀手不足への対応は、全国の先進事例情報を収集、JA、NPO法人、たけのこ研究会等とも協議し、実態に合った農林業の在り方を調査研究、検討を進めて参ります。

再質問 生産拡大には収穫可能竹林の調査整備に加え急峻でない安全な場での竹林造成など担い手不足解消



竹林造成予定地（福土地内）

産業振興課長

この事業は、森林整備を目的とした中の竹林整備のため、整備事業全てがたけのこ生産に直結しているとは言えない状況です。

を視野に入れた管理が必要だと思っています。回答にありました、平成27年度からの竹林整備事業で整備された竹林の生産状況・管理状況を伺います。

再々質問

生産拡大につながる竹林整備には、財政支援が必要だと思っています。

町長の考え方を伺います。

町長 町としましては、トータル的な形での支援をして

問

「地域に根付いた事業」を提案

問

大学生との積極的交流の提案

答

授業で自治体や地域が抱える課題について積極的に取組んでいる大学が増えています。

県内の大学でも地方創生を創造できる人材育成に力を入れていると聞いています。

大学との連携・大学生との交流は、地域活性化だけでなく児童・生徒の成長にもつながっていくと思っています。

大学との連携、交流促進について町の考え方を伺います。

いきたいと思っています。現在行われている施策以外に生産拡大につながる具体的な方策があれば、改めて財源を見つけていきたいと思っています。

いきたいと思っています。現在行われている施策以外に生産拡大につながる具体的な方策があれば、改めて財源を見つけていきたいと思います。

企画課長 現在、本町において

山梨県立農学校生徒の実習、農林分野の私立大学で、「公民連携木質バイオマスガス化発電の取組」が学会発表されるなど効果的な進歩が図られています。2校の動向を注視し、児童・生徒の学習の一環となる「地域に根付いた事業」を提案してまいります。

また、他の大学等からの問い合わせがあつた場合、関係課との連携を密にし、交流を図り、事業展開につなげたいと思っています。

問 小学校の統合は

答 説明会の開催、アンケート調査



木内 秀樹 議員
きうち ひでき

学校教育課長 教育委員会では児童数の減少や栄小学校に複式学級が発生する状況に鑑み、審査を重ね、統合後に使用する校舎、通学区域の見直しに関する具体的な方策案3点を町長に提出しました。

本町においては、平成28年3月に教育委員会から町長に「南部町立小学校適正配置に関する具申書」が提出され、町民の理解を得て、令和2年4月に万沢小学校と富河小学校を統合し、富沢小学校が開校されました。以上のことを踏まえ、栄小学校と睦合小学校の適正配置について、これまでの経過と今後の進め方を伺います。

全国的な少子化に伴い、本町でも児童生徒数が年々減少している状況にあります。このような状況下において、栄小学校、睦合小学校の適正配置について、議論を深める必要があります。小学校の適正配置は、たくましさ、社会性やコミュニケーション能力、学力や学習意欲の向上などの効果が報告されています。また、可能な限り保護者や地域住民の意向が反映できるよう工夫を講じることが望ましいとされています。



睦合小学校

① 栄小学校は、複式学級となるため睦合小学校との統合について、保護者及び地域住民に説明、理解を得た上で令和8年を目指す。このようにして、栄小学校、睦合小学校の適正配置について、議論を深める必要があります。

② 統合後の校舎は通学方法、体育館や放課後児童保育施設の整備状況を考慮し、施設の統合する。ただし、それまで栄小学校に在籍していた児童は、小学校を卒業するまでは学校選択制にする。また、小学校を卒業するまでに在籍していた児童は、小学校を卒業するまでは学校選択制にする。

③ 通学距離が増大する通学区域は、富沢小学校とする。ただし、それまで栄小学校を卒業する児童は、小学校を卒業するまでは学校選択制にする。

④ 本町においては、平成28年3月に教育委員会から町長に「南部町立小学校適正配置に関する具申書」が提出され、町民の理解を得て、令和2年4月に万沢小学校と富河小学校を統合し、富沢小学校が開校されました。以上のことを踏まえ、栄小学校と睦合小学校の適正配置について、これまでの経過と今後の進め方を伺います。

子育て支援課長 雨の日遊べる施設としては、「アルファーセンター2階の「おもちゃ図書館」、道の駅なんぶの

地域の子供たちとその家族ため、公共施設として屋内での遊びや学習の場を提供することを要望するが、町の考えを伺います。

施設の設置により子供たちは安全で快適に過ごすことができ、家族のコミュニケーションや交流が促進されます。

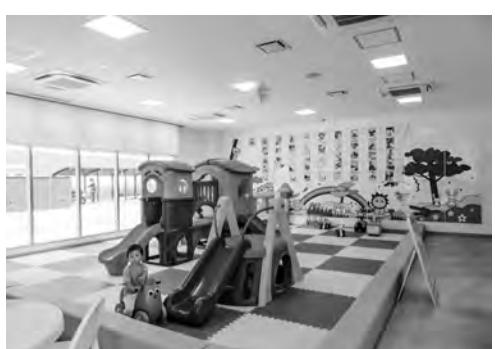
私たちの地域では雨の日に子供たちの遊ぶ場所が限られています。このため、屋内で過ごせる施設の設置の提供が望まれます。

① 栄小学校は、複式学級となるため睦合小学校との統合について、保護者及び地域住民に説明、理解を得た上で令和8年を目指す。このようにして、栄小学校、睦合小学校の適正配置について、議論を深める必要があります。

② 統合後の校舎は通学方法、体育館や放課後児童保育施設の整備状況を考慮し、施設の統合する。ただし、それまで栄小学校に在籍していた児童は、小学校を卒業するまでは学校選択制にする。

③ 通学距離が増大する通学区域は、富沢小学校とする。ただし、それまで栄小学校を卒業する児童は、小学校を卒業するまでは学校選択制にする。

④ 本町においては、平成28年3月に教育委員会から町長に「南部町立小学校適正配置に関する具申書」が提出され、町民の理解を得て、令和2年4月に万沢小学校と富河小学校を統合し、富沢小学校が開校されました。以上のことを踏まえ、栄小学校と睦合小学校の適正配置について、これまでの経過と今後の進め方を伺います。



道の駅なんぶ キズルーム

「キズルーム」、図書館では親子での読み聞かせ等に使える「小スペース」、富河児童館では午後2時から4時に限り利用できます。屋内施設の設置については、建設費用や維持管理等で、新たに建設する考えはないが、既存施設の空き部に使う。「小スペース」、富河児童館では午後2時から4時に限り利用できます。屋内施設の設置については、建設費用や維持管理等で、新たに建設する考えはないが、既存施設の空き部に使う。

① 雨の日子供たちが遊べる施設の環境を図る

② 子育て整備の環境を図る

③ 遊べる施設の設置を

現地視察報告

視察日
6月13日（火）

○株南部町バイオマス

エナジー

・これまでの経緯については

公民連携木質バイオ

マスガス化発電施設と

して、令和3年5月に
アルカディア体育館に
隣接して建設されました。

その後、試運転中に
機械等にトラブルがあつたため、本年3月まで
発電所の改修工事を行い、5月より商業運転を開始しています。

・今後の予定について



商業運転開始

○株キーテック山梨工場
主に合板やLVL（単板積層材）の製造会社で、環境保護など社会的背景の流れの中、森林の整備促進、林業、木材産業の活性化のため、カラマツ・アカマツ・スギ・ヒノキ等の国産材を100%使用した針葉樹構造用合板製造工場を、身延町下山で令和元年に竣工しました。敷地面積は約74000m²で、合板生産能力は年間約68000m³です。また、原木消費量は年間約12万m³で、本地元山梨県産材の原木使用量は約50%です。

工場内は丸太から単板製造、検品、乾燥、接着、寸法切り、梱包までオートメーション化されていて、とても働きやすい職場環境だと思いました。

そして、従業員



(株)キーテック工場内

員46名中その多くが地元を含めた近隣市町村からの雇用で、雇用の創出にも貢献されています。敷地内にある大量の原木を見て、南部町産のスギ・ヒノキも使用してもらえるよう働きかけていかなければならぬと強く思いました。

令和5年第1回臨時会は、4月28日に開会され、専決処分に関する報告2件、条例の制定3件、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算5件、人事案件13件と選管8件について原案どおり可決し、同日閉会した。

報告

●専決処分した、南部町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日公布されたことに伴い、南部町税条例の一部を改正する必要が生じたが、議会を招集する時間的余裕がなかつたため。

（賛成・全員）

●専決処分した、南部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日公布されたことに伴い、南部町国民健康保険税条例の一部を改正する必要が生じたが、

第1回臨時会

議会を招集する時間的余裕がなかつたため。(賛成・全員)

●南部町特別職の秘書の職の指定等に関する条例の制定

町長を補佐し、町の適正かつ効果的な行政運営を図るために、常勤の特別職として再度秘書政策監を設置したいことから、本条例を制定する必要が生じたため。(賛成・全員)

する条例の制定

令和5年5月8日より新型コロナウイルスの感染症法の分類が5類に引き下げられることに伴い、職員の特殊勤務手当を支給する本条例の一部を廃止する必要が生じたため。

(賛成・全員)

令和5年5月8日より新型コロナウイルスの感染症法の分類が5類に引き下げられることに伴い、職員の特殊勤務手当を支給する本条例の一部を廃止する必要が生じたため。

(賛成・全員)

樋口欣宏(新任)
○南部町内船7380番地2
若林泰文(新任)

(賛成・全員)

直営南部診療施設勘定
補正額は、4万8千円を減額し、予算総額は、1億868万9千円です。

●南部町富沢財産区管理会委員の選任
○南部町福士18434番地
佐野保仁(新任)

南部町内船9143番地3
渡辺純子(新任)
佐野研二

●令和5年度南部町一般会計
補正額は、192万円を減額し、予算総額は、5377万8千円です。

●令和5年度南部町介護保険事業特別会計補正予算
補正額は、46万8千円を減額し、予算総額は、11億4004万6千円です。

●令和5年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算
補正額は、320万5千円を減額し、予算総額は、2875万3千円です。

●令和5年度南部町簡易水道事業特別会計補正予算
補正額は、2万1千を追加し、予算総額は、4億2068万1千円です。

●令和5年度南部町指定居宅サービス特別会計補正予算
補正額は、54万3千円を減額し、予算総額は、7668万6千円です。

●教育委員会委員の任命
○南部町福士2620番地2
望月正宏(賛成・全員)

●人権擁護委員の推薦
○南部町福士2620番地1
稻葉芳幸(新任)

●公平委員会委員の選任
○南部町福士3977番地
石川仲子(新任)

○南部町内船7380番地1
田村秋人(新任)

第33回たけのこまつりが4月16日(日)4年ぶりに役場本庁舎前で開催されました。実行委員会会长の開会宣言で始まり、南部中学校ブラスバンド

次の方が当選した。

南部町万沢1375番地
渡辺信吾(新任)

南部町内船9143番地3
南部町成島1263番地
佐野保仁(新任)

(賛成・全員)

南部町内船2443番地3
渡辺信吾(新任)

●南部町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する

●南部町選挙管理委員会の補

92万6千円です。

樋口欣宏(新任)
○南部町内船7380番地2
若林泰文(新任)

(賛成・全員)

南部町内船2443番地3
佐野保仁(新任)

南部町内船9143番地3
渡辺信吾(新任)

南部町内船9143番地3
佐野保仁(新任)

南部町内船9143番地3
田村秋人(新任)

たけのこまつり

令和5年度以降における国の財政支援の取扱い方針の決定を受け、減免措置の申請期間を1年間延長することとしたことに伴い、関係条例の一部を改正する必要が生じたため。

(賛成・全員)

●南部町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する

●令和5年度南部町国民健康保険特別会計補正予算
事業勘定
補正額は、24万6千円を追加し、予算総額は、9億77

●公平委員会委員の選任
○南部町南部5148番地
萩原敬

●南部町選挙管理委員会の委員の選挙
○南部町福士3977番地
員の選挙

月16日(日)4年ぶりに役場本庁舎前で開催されました。実行委員会会长の開会宣言で始まり、南部中学校ブラスバンド

部や、伝統芸能太鼓、また芸人の「きつね」など、数々のショーや、町内35の模擬店が出店し、まつりは大いに盛り上がりました。今年はたけのこの裏年でしたが、来年こそは豊作を願うものです。



南部中学校吹奏楽部



ヤマダ・ミュージックランド

あじさいまつり

第20回南部あじさいまつり
が6月16日から6月25日にかけて開催されました。

梅雨の季節に咲くキレイな花の紫陽花。小さな花が集まつ

てできる丸い形が可愛らしいですよね。

園内には数多くのアジサイが咲き誇り、見るものを魅了しました。また、アジサイにまつわる手作り品の販売や、生演奏によるパフォーマンスなどのイベントも開催され、来場者の皆様に楽しんでいた

アジサイの美しさと文化的な要素の組み合わせが、イベントの魅力となっていました。

また、展望台からは10の頂と2つの峠を望むことができます。

「ふるさとの山はありがたきな」癒される花の香りに包まれて、心休まるひとときを過ごすことができました。

第20回南部あじさいまつり
が6月16日から6月25日にかけて開催されました。

梅雨の季節に咲くキレイな花の紫陽花。小さな花が集まつ

てできる丸い形が可愛らしいですよね。

園内には数多くのアジサイが咲き誇り、見るものを魅了しました。また、アジサイにまつわる手作り品の販売や、生演奏によるパフォーマンスなどのイベントも開催され、来場者の皆様に楽しんでいた

アジサイの美しさと文化的な要素の組み合わせが、イベントの魅力となっていました。

また、展望台からは10の頂と2つの峠を望むことができます。

「ふるさとの山はありがたきな」癒される花の香りに包まれて、心休まるひとときを過ごすことができました。

24日は全国町村議員会館に

5月23日、東京国際フォーラムにおいて、全国の町村議長、副議長が一堂に会し、全国研修会が開催されました。

江藤俊昭氏による「町村議会の課題と今後の展望について」、正子氏による「町村こそデジタルを、住民のためのデジタル活用法」、朝日新聞社三島あずさ氏による「地方議会とテレビCMでも拝見する若宮



全国研修会

全議町長・副議長研修会



自治功労受彰者

自治功労表彰会式

5月26日、山梨県自治会館にて自治功労者表彰式が行われ、本町から10年以上在職者の仲亀佳定氏、遠藤光宣氏が表彰されました。

続いて開催された、町村議員研修会では、明治大学教授牛山久仁彦氏による「人口減少時代における町村議会

の課題と今後の展望について」、森林環境譲与税等を活用した森林・竹林の整備、農林業経営の確立と担い手の育成、南部町と同様に人口減少と高齢化を迎えている町の活性化への取り組み等を研修することである。

一日目は福岡県「添田町」を訪ねた。町長から町の概況と課題、最近の取り組みについて説明があった。

人口は8701人、高齢化率は43.2%で、南部町の人口7013人、高齢化率43.7%と同様の規模であるが、一般会計予算は88億円と大きくなっている。

て、栃木県との共催で、毎日新聞社人羅格氏による「統一地方選と政治の動き」について研修を受け、終了しました。

の課題と展望」をテーマに、講演を受け、自治体議会をとりまく環境の変化や課題、議会改革の方向性について研修を受けました。

研修行政報告

境税を平成20年より導入、県民一人当たり500円を徴収（県民500万人、15億円）し、森林整備が進められていた。

平成29年7月九州北部豪雨により、大きな被害を受け、大規模な災害復旧が近隣の町村も含め、現在も進められている。

町民の足、日田彦山線も被災し、線路の一部はBRT（バス高速輸送システム）で復旧を目指している。

観光面では道の駅を中心を集め客を図り、活性化するためには森林を活かすことが大事であるという考え方から、体験型レジャー施設を4月に才一ブンした。

また、「併設型小中学校」として、既存の5小学校を統合し、小学校と中学校を併設した新校舎を建設中で、令和7年度に開校を予定している。地元の木を使い、予算是50億円を超える。

2日目は「小竹町」を視察、人口7075人高齢化率は42.3%、ほぼ本町と同様の規模である。

買い物弱者対策として、



小竹町研修風景

町長をはじめ、12名の議会議員のうち4名が女性で、職員の女性比率も48.3%、性管理職への登用は25%、審議会・委員会における女性比率は30%を超え、男女共同参画事業が積極的に推進されている。

企業誘致として小竹団地造成事業を実施、18区画が完売し、従業員1027人が働いている。その近くに公社から購入した土地を民間事業者が住宅地10区画を造成販売し、完売した。

BRT（バス高速輸送システム）で復旧を目指している。

町民の足、日田彦山線も被災し、線路の一部はBRT（バス高速輸送システム）で復旧を目指している。

観光面では道の駅を中心を集め客を図り、活性化するためには森林を活かすことが大事であるという考え方から、体験型レジャー施設を4月に才一ブンした。

また、「併設型小中学校」として、既存の5小学校を統合し、小学校と中学校を併設した新校舎を建設中で、令和7年度に開校を予定している。地元の木を使い、予算是50億円を超える。

2日目は「小竹町」を視察、人口7075人高齢化率は42.3%、ほぼ本町と同様の規模である。



添田町研修風景

移動販売車の活用と、社協のワゴン車、町営バスの運行により、スーパーへの送迎を行うことで住民の買い物支援につながっている。

ふるさと納税も積極的に取り組み、令和4年度実績では4億6千万円を超えており、納税サイトの利用と事務の委託により実績が伸びているが、委託料も増えていることが課題である。

研修した両町において、資料を作成、説明を担当した職員の皆さんのが真摯な姿勢に感謝し、お互いの町の情報交換を引き続きお願いして研修を修了した。

研修した両町において、資料を作成、説明を担当した職員の皆さんのが真摯な姿勢に感謝し、お互いの町の情報交換を引き続きお願いして研修を修了した。

12日(月)	社会福祉協議会評議委員会
13日(火)	第2回定例会2日目 （現地視察）
14日(水)	学校教育課・福祉保健課事業説明会
15日(木)	常任委員会報告打合せ
16日(金)	第2回定例会閉会
17日(土)	第20回議会基本条例委員会
18日(日)	第5回広報編集委員会
19日(月)	例月出納検査
20日(火)	第1回監査委員協議会理事会
21日(水)	第5回広報編集委員会定期総会
22日(木)	例月出納検査
23日(金)	議会運営委員会
24日(土)	第1回臨時議会
25日(日)	第2回定例会日程調整会議
26日(月)	第1回広報編集委員長会議
27日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
28日(水)	第21回議会基本条例委員会
29日(木)	第4回研修委員会
30日(金)	第1回町議長会議長会議
31日(土)	研修会（～24日）
1日(日)	例月出納検査
2日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
3日(火)	第4回広報編集委員長会議
4日(水)	第1回町議長会議長会議
5日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
6日(金)	第4回広報編集委員長会議
7日(土)	町議会一期議員研修会
8日(日)	防災講演会
9日(月)	第3回広報編集委員会
10日(火)	旧万沢小学校利活用説明会
11日(水)	国中6町議会議員研修会
12日(木)	第1回町議長会議長会議
13日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
14日(土)	第4回広報編集委員長会議
15日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
16日(月)	第4回広報編集委員長会議
17日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
18日(水)	町議会広報研修会
19日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
20日(金)	第4回広報編集委員長会議
21日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
22日(日)	第4回広報編集委員長会議
23日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
24日(火)	第4回広報編集委員長会議
25日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
26日(木)	第4回広報編集委員長会議
27日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
28日(土)	第4回広報編集委員長会議
29日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
30日(月)	第4回広報編集委員長会議
31日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
1日(水)	第4回広報編集委員長会議
2日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
3日(金)	第4回広報編集委員長会議
4日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
5日(日)	第4回広報編集委員長会議
6日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
7日(火)	第4回広報編集委員長会議
8日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
9日(木)	第4回広報編集委員長会議
10日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
11日(土)	第4回広報編集委員長会議
12日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
13日(月)	第4回広報編集委員長会議
14日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
15日(水)	第4回広報編集委員長会議
16日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
17日(金)	第4回広報編集委員長会議
18日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
19日(日)	第4回広報編集委員長会議
20日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
21日(火)	第4回広報編集委員長会議
22日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
23日(木)	第4回広報編集委員長会議
24日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
25日(土)	第4回広報編集委員長会議
26日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
27日(月)	第4回広報編集委員長会議
28日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
29日(水)	第4回広報編集委員長会議
30日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
31日(金)	第4回広報編集委員長会議
1日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
2日(日)	第4回広報編集委員長会議
3日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
4日(火)	第4回広報編集委員長会議
5日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
6日(木)	第4回広報編集委員長会議
7日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
8日(土)	第4回広報編集委員長会議
9日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
10日(月)	第4回広報編集委員長会議
11日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
12日(水)	第4回広報編集委員長会議
13日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
14日(金)	第4回広報編集委員長会議
15日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
16日(日)	第4回広報編集委員長会議
17日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
18日(火)	第4回広報編集委員長会議
19日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
20日(木)	第4回広報編集委員長会議
21日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
22日(土)	第4回広報編集委員長会議
23日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
24日(月)	第4回広報編集委員長会議
25日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
26日(水)	第4回広報編集委員長会議
27日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
28日(金)	第4回広報編集委員長会議
29日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
30日(日)	第4回広報編集委員長会議
31日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
1日(火)	第4回広報編集委員長会議
2日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
3日(木)	第4回広報編集委員長会議
4日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
5日(土)	第4回広報編集委員長会議
6日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
7日(月)	第4回広報編集委員長会議
8日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
9日(水)	第4回広報編集委員長会議
10日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
11日(金)	第4回広報編集委員長会議
12日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
13日(日)	第4回広報編集委員長会議
14日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
15日(火)	第4回広報編集委員長会議
16日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
17日(木)	第4回広報編集委員長会議
18日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
19日(土)	第4回広報編集委員長会議
20日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
21日(月)	第4回広報編集委員長会議
22日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
23日(水)	第4回広報編集委員長会議
24日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
25日(金)	第4回広報編集委員長会議
26日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
27日(日)	第4回広報編集委員長会議
28日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
29日(火)	第4回広報編集委員長会議
30日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
31日(木)	第4回広報編集委員長会議
1日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
2日(土)	第4回広報編集委員長会議
3日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
4日(月)	第4回広報編集委員長会議
5日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
6日(水)	第4回広報編集委員長会議
7日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
8日(金)	第4回広報編集委員長会議
9日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
10日(日)	第4回広報編集委員長会議
11日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
12日(火)	第4回広報編集委員長会議
13日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
14日(木)	第4回広報編集委員長会議
15日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
16日(土)	第4回広報編集委員長会議
17日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
18日(月)	第4回広報編集委員長会議
19日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
20日(水)	第4回広報編集委員長会議
21日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
22日(金)	第4回広報編集委員長会議
23日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
24日(日)	第4回広報編集委員長会議
25日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
26日(火)	第4回広報編集委員長会議
27日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
28日(木)	第4回広報編集委員長会議
29日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
30日(土)	第4回広報編集委員長会議
31日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
1日(月)	第4回広報編集委員長会議
2日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
3日(水)	第4回広報編集委員長会議
4日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
5日(金)	第4回広報編集委員長会議
6日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
7日(日)	第4回広報編集委員長会議
8日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
9日(火)	第4回広報編集委員長会議
10日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
11日(木)	第4回広報編集委員長会議
12日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
13日(土)	第4回広報編集委員長会議
14日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
15日(月)	第4回広報編集委員長会議
16日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
17日(水)	第4回広報編集委員長会議
18日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
19日(金)	第4回広報編集委員長会議
20日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
21日(日)	第4回広報編集委員長会議
22日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
23日(火)	第4回広報編集委員長会議
24日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
25日(木)	第4回広報編集委員長会議
26日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
27日(土)	第4回広報編集委員長会議
28日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
29日(月)	第4回広報編集委員長会議
30日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
31日(水)	第4回広報編集委員長会議
1日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
2日(金)	第4回広報編集委員長会議
3日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
4日(日)	第4回広報編集委員長会議
5日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
6日(火)	第4回広報編集委員長会議
7日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
8日(木)	第4回広報編集委員長会議
9日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
10日(土)	第4回広報編集委員長会議
11日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
12日(月)	第4回広報編集委員長会議
13日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
14日(水)	第4回広報編集委員長会議
15日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
16日(金)	第4回広報編集委員長会議
17日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
18日(日)	第4回広報編集委員長会議
19日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
20日(火)	第4回広報編集委員長会議
21日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
22日(木)	第4回広報編集委員長会議
23日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
24日(土)	第4回広報編集委員長会議
25日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
26日(月)	第4回広報編集委員長会議
27日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
28日(水)	第4回広報編集委員長会議
29日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
30日(金)	第4回広報編集委員長会議
31日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
1日(日)	第4回広報編集委員長会議
2日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
3日(火)	第4回広報編集委員長会議
4日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
5日(木)	第4回広報編集委員長会議
6日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
7日(土)	第4回広報編集委員長会議
8日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
9日(月)	第4回広報編集委員長会議
10日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
11日(水)	第4回広報編集委員長会議
12日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
13日(金)	第4回広報編集委員長会議
14日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
15日(日)	第4回広報編集委員長会議
16日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
17日(火)	第4回広報編集委員長会議
18日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
19日(木)	第4回広報編集委員長会議
20日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
21日(土)	第4回広報編集委員長会議
22日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
23日(月)	第4回広報編集委員長会議
24日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
25日(水)	第4回広報編集委員長会議
26日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
27日(金)	第4回広報編集委員長会議
28日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
29日(日)	第4回広報編集委員長会議
30日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
31日(火)	第4回広報編集委員長会議
1日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
2日(木)	第4回広報編集委員長会議
3日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
4日(土)	第4回広報編集委員長会議
5日(日)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
6日(月)	第4回広報編集委員長会議
7日(火)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
8日(水)	第4回広報編集委員長会議
9日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
10日(金)	第4回広報編集委員長会議
11日(土)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
12日(日)	第4回広報編集委員長会議
13日(月)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
14日(火)	第4回広報編集委員長会議
15日(水)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会
16日(木)	第4回広報編集委員長会議
17日(金)	新々富士川橋建設促進期成同盟会総会



第22回

南部地区 更生保護女性会です

○ こんな団体です

更生保護女性会は、犯罪を犯した人たちの立ち直りと、犯罪のない明るい社会づくりのために活動している、ボランティアの女性の組織です。

はじめて知る方も多いかと思いますが、保護司さんたちと明るい社会づくりに協力しています。

・会員数 15名 　・年会費 5,000円

○ 活動内容

○総 会……………会員出席

○新入生へのプレゼント……会員が分かれて町内3校の小学校を訪問



○ミニ集会……………県、町内訪問プレゼント用鈴作り・ブローチ作り

○町長と語る会への参加……町女性団体連絡協議会主催行事に参加

○議会傍聴……………年1回出席

○歳末助け合い慰問……………「ふきのとう」「あじさい工房」を訪問し、手作りの作品を渡し、会員とふれあい、激励。

○県女性のつどい等に参加

○ 昨年度 新加入者が2名ありうれしかったです

今年も会員を募集しています。

連絡先 ☎ 64-2356 田中までお願いします。

▷▷会員の声の一部を紹介します▷▷

義父が保護司をして活動していたので、保護司という制度のあることは知っていましたが、更生保護女性会という全国組織のあることは知りませんでした。

犯罪を犯した方が社会に戻ってきた時、温かく迎えてくれる民間の組織があること。また、住む場所や就活を手助けしてくれる組織がある日本は、恵まれた国だと再認識しました。

私は今、7歳と9歳の子どもを育てています。南部町の子どもたちが非行に走らないために、私の今できること、毎日子どもの登校に付き添って学校まで歩いていますが、自分の子どもさえ良ければ他の子はどうでもいいのではなく、周囲の子どもにも積極的に声をかけたり、変化にも気を配ったりして、子どもたちの成長を見守りたいです。



※シリーズ「こんちは！」に掲載団体を募集しています。議会事務局（☎66-3415）までご連絡下さい。お待ちしています。

町民の広場

この町に住んで

若林美枝
(東根熊)

南部町で生まれ、楮根から東根熊に嫁いで人生の半分以上をこの地で暮らしています。

私は、旧富河小学校の卒業生で、今でも記憶に残るのが、6年生の時に創立百周年を祝い航空写真を撮る為に、校庭に整列して人文字をつくった事です。

結婚して子供たちが保育所・小学校に通学する為に、バス停に集まると10人以上になり、とても賑やかでした。

しかし今では子供の数の減少で、小学校も合併してバス停から乗る子供も少なくなり、一般の人たちもほとんどバスを利用する姿を見かけなくなり、寂しい限りです。

他の地域同様、高齢化も進み空家も何軒か見られるようになりました。人が住まないと庭木は伸び放題、雑草は生い茂り、野生動物が近くまで来る環境になってしまっています。

このような景色はあちらこちらに見られ、道路脇の木は手入れがされなくなり覆いかぶさった状態です。我が家は裏山も災害危険区域になつていて、防災工事のお願いをしていましたが、なかなか実現しません。

嫁いできた当時は、裏山の斜面も畠として耕し、生姜やお茶をつくり、折に触れ草刈りをして手入れをしていました。

最近は作るのも我が家だけになってしまい、次第に荒れて災害の危険度は増しているようになります。線状降水帯といつた大雨予報がある度に以前よりははるかに雨量は多くなつていると思います。

コロナ禍の自粛期間の時は諸々の活動は制限されてしましましたが、自然に恵まれているこの辺りではそれほど密にもならずには済み、米・野菜は自給自足できているので、精神的に少しは楽に過ごせたかと思います。

緑豊かな町だからこそ、その強みを生かすにはどうしたら良いのか、日本強靭化計画と盛んに言っていますが、もっと地方の生活環境や人口問題に目を向けてほしいと思います。



創立百周年を祝い、校庭に人文字（昭和48年）

編
集
後
記

（広報編集委員会委員）
委員長木内秀樹
副委員長高塩望月
澤月津橋茂廣
潤憲悟
一郎小五郎
之

しばし、「ホタル」が乱舞する幻想的な世界に身を置き、心が癒されたとともに、初夏の訪れと、昔ながらの自然環境が残されている幸せを感じました。（たかはし）

▼ 今年は、たけのこ祭り・あじさい祭りが盛大に開催され、町民はもとより、町外からの遠方からお越しいただいた大勢の方々にも、お祭りの楽しさ、また、南部町の自然の素晴らしさを堪能していました。ボランティアの皆様を始め、運営に携われた方々に心から感謝申し上げます。

6月初旬、久しぶりに「ホタル」を見ました。豊かな緑、澄んだ空気、静かできれいな水辺；これらの条件が揃わなければ生息することができない「ホタル」は、恵まれた自然環境にのみもたらされる自然の宝であること

を実感させてくれます。

（たかはし）